

ナノプローブテクノロジー 第167委員会 第70回研究会

「グラフェン・シリセンがもたらすナノ材料のブレークスルー ～基礎・応用・展望～」

日時：2013年4月18日（木）

場所：産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館 11階 会議室

プログラム：

12:55～13:00 事務連絡

13:00～13:40 「グラフェンからシリセンへ～理論から見た特徴と課題」 東京大学 江澤 雅彦

13:40～14:10 「エピタキシャルシリセン研究とナノプローブ技術」

北陸先端科学技術大学院大学 高村（山田） 由起子

14:10～14:40 「銀表面のシリセン、現状と可能性」 東京大学 高木 紀明

14:40～15:10 ナノプローブテクノロジー賞受賞講演

「カーボンナノチューブのナノ分子カプセル化における弾性異常と非弾性について  
---原子間力顕微鏡と3次元力分光法による研究---

ハンブルク大学 芦野 慎

15:10～15:30 休憩

15:30～15:40 総会

15:40～16:20 「グラフェンデバイスの現状と課題」 東北大学 末光 眞希

16:20～16:50 「グラフェンの燃料電池電極触媒への応用」 筑波大学 中村 潤児

16:50～17:20 「グラフェンナノ構造形成と物性相関」 九州大学 田中 悟

17:20～17:50 「ナノカーボン/分子ナノ粒子複合体の電気物性と新機能発現」 大阪大学 田中 啓文

18:00～19:30 懇親会

会場：スカイレストラン シーガル (<http://r.gnavi.co.jp/g120809/>)

場所：東京都江東区青梅 2-4-32 タイム 24 ビル 11F

会費：3,000円



企画委員

情報通信研究機構 田中 秀吉

豊田工業大学 吉村 雅満

産総研/東芝 白田 宏治

産総研 菅原 健太郎